

舞の里だより

（毎月第3土曜発行）
1993年創刊
第314号



住所：〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町1764 舞岡公園「小谷戸の里」 TEL/FAX 045(824)0107
公式ホームページ URL <http://maioka-koyato.jp/> 休館日：毎月第1・3月曜日（祝休日の場合はその翌日）

公園の田んぼは5月に入ると大忙し。三本鍬を使い、大人も子どもも泥んこになって代かきをします。それが終わると田植え。苗代で育てた早苗を植えます。薫風に吹かれ鳥のさえずりやカエルの声を聴きながらの作業です。

谷戸肝だめし

外灯の無い真っ暗な夜の谷戸で肝だめし。ろうそくの明かりをたよりにゴールをめざします。

日時：7月16日（土）19時30分集合～20時30分 ※雨天中止

定員：抽選8組（1組5人まで） ※中学生以下は保護者同伴

参加費：中学生以上500円、小学生300円、未就学児無料

申込：はがきに参加者全員の氏名・年齢・学年、代表者の住所、電話番号を書いて小谷戸の里「谷戸肝だめし係」へ。6月23日（木）17時必着。



夜間観察会① ②

生きものたちのために外灯を設置していない谷戸。そこで夜の観察会を行います。各回は同内容ですが、どんな生きものに会えるかはその時の運次第。月明かりをたよりにそっと観察してみましよう。

【注意】夜間観察会は① ② それぞれにお申し込みが必要です。

①日時：6月11日（土）18時45分集合～20時（受付18時30分開始）

申込：6月2日（木）9時から 電話または直接小谷戸の里へ

②日時：6月25日（土）18時45分集合～20時（受付18時30分開始）

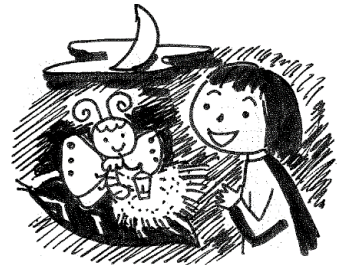
申込：6月13日（月）9時から 電話または直接小谷戸の里へ

〈 夜間観察会① ② 共通事項 〉

各回定員：15人（先着） ※雨天中止

参加費：中学生以上500円・小学生200円・未就学児無料

※中学生以下保護者同伴、1回の申込で3人まで



夏休み竹細工～水鉄砲・竹のけん玉作りと遊び～

公園の竹を使って、水鉄砲とけん玉を作ります。出来立てほやほやのけん玉に挑戦したり、水鉄砲に水を入れて試し打ちをしたりして遊びます。着替えがあると安心ですよ♪

日時：7月24日（日）9時30分集合～12時

定員：20人（抽選） ※小学生以下保護者同伴

参加費：700円（水鉄砲1個・けん玉1個の1セット）

申込：往復はがきに、代表者住所・電話番号、参加者全員の氏名・年齢（学年）、作る個数、返信先住所・氏名を記入して小谷戸の里へ。7月1日（金）17時必着。一枚の往復はがきに5人まで。

持ち物：作業用手袋

服装：汚れてもよい服装で



自然観察会～水辺の生きもの～

公園内の池や田んぼにはどんな生きものが暮らしているのでしょうか。みんなで観察してみましょう。

日時:6月26(日)13時集合～15時 ※雨天中止

定員:10人(先着) ※小学生以下保護者同伴

申込:6月16日(木)9時から 電話か直接小谷戸の里へ

服装:歩きやすい運動靴、汚れてもよい服装で



生きもの語り 第93回 「不耕起田の、種蒔き道中」

小満 ～お蚕が桑を食み、紅花の咲く頃～

種を蒔き、育った苗の田植えが始まる頃となりました。田んぼには全面に水が張られ、空が映る「水鏡」が美しい新緑の季節です。

環境保全田として管理している不耕起田は、今年からより不耕起に向けた育苗を専用で育てることになりました。冬みず田んぼの一角に4月上旬に籾を蒔きました。冬みず田んぼにしている田んぼは一年通じてイトミミズなど目に見えない微生物が活発に動き、とろとろ層が積み重なっていきます。冬場も水をたたえることで、ヤマアカガエルが産卵にきたり、ドジョウが沸くように泳いでいたり、カルガモが餌を求めてやってきたりで、にぎやかです。

舞岡公園では、水苗代といって田んぼの中に籾を蒔き、幼苗(3葉くらいから)の田植えが始まりました。日本の多くの農家の田んぼでは機械植えに見合った幼苗を箱蒔きで育てます。水苗代で直に苗を育てるのは今やあまり見ることのできない風景です。

不耕起田のとろとろ層の表土では、苗の活着するまでパワーがいる、時間がかかるため、稲の苗は成苗(5.5葉)が望ましいとされています。また種籾の選別の時点で、塩水選といって塩水に籾を入れ沈んだもの(比重が重いもの)を選び水に浸け、芽出し(実際には根出し)をした籾を苗代に蒔くのですが、これも不耕起田用に少し塩水の濃度を上げ、厳選した籾を蒔きました。あとは、じっくり育てて、田植えの頃を待つ。…はずが、苗代から芽が出てこない、カモの羽根が浮いている、籾を食べられたのか?周りにネットをかけたのに(カモはネットの上に乗って重さをかけて食べるらしい)。カモも必死です。よく考えます。

そして追蒔き。芽が出てこない。もしや…。とろとろ層は植物の発芽を抑制する効果もあるので、田の草も生えにくいのですが、種籾もさっそくその効果が出ているのでは…。考えてみたら、あたりまえのことなのかもしれませんね。少しでも故郷の田(これから植える田んぼの土壌)に親しませながら苗を育てるのが良いのかなと考えたのですが…

とろとろ層が充実しているようで良かった～。でも、まず苗が育たないことには困るので、あわてて他の通常田の土をもらいケースに籾を蒔きました(本によると不耕起田の育苗では苗代蒔きは推奨していないので、そういうことか、と)。ということで今年の春の準備をあわあわとすすめているところです。不耕起田に蒔いた籾も引き続き観察していきたいと思います。どうやら少し発芽しているようなのですが。

こんなふう田んぼでも一枚一枚様子の違う田んぼです。その多様さが生きものにぎわいと繋がっていているのです。

今、田んぼではドジョウや、おたまじゃくしが泳いでいます。どうぞ見守ってください。

※なお、一般田んぼ用の苗は苗代で順調に育ち、現在田植えを行っているところです。

イベントのようす

◆わら細工～亀作り～(4/17開催)

古民家前の鯉のぼりの下で実施する予定でしたが、雨がぱらつき始めたため古民家の中へ。五月人形に見守られながらの実施となりました。16組25名が参加されました。青田刈りした細工用のわらを使い、ふっくらと大きな格好いい亀を作っていました。

<参加者の感想>

- ・みつあみをしてちょっとうでがつかれた。くみたてるのがたのしかった。
- ・子どもが自然の素材にふれあえる貴重な機会でした。
- ・里山の自然を使ったイベントの企画と実行、ありがとうございます。



◆茶摘みと手もみ茶作り、茶摘み体験（5/3 開催）

緑の風が吹き抜ける茶畑と小谷戸の里で「茶摘み体験」と「茶摘みと手もみ茶作り体験」のイベントを行い、両方のイベント合わせて100人以上の方が参加されました。

「茶摘みと手もみ茶作り」はグループごとに茶畑から茶の新芽を摘み取り、羽釜で煎っては手で揉む作業を7～8回ほど繰り返して作ります。根気のいる作業ですが、みなさんで葉の様子を観察しながら取り組み、香りのよいお茶ができました。「茶摘み体験」は、茶畑から摘み取った新芽を持ち帰り、レシピを参考にご自宅でお茶作りを体験していただきました。

<参加者の声>

- ・いっぱいお茶の葉がとれてよかった。
- ・初めて茶摘みをし、新緑に囲まれて気持ち良かった。
- ・家でのお茶作り、天ぷらが楽しみ。
- ・お茶の葉を初めて見て、いつも飲んでいるお茶のありがたみを感じました。
- ・初めての茶摘み&手もみ茶、上手にできて感激です。
- ・茶摘み→計量→手もみ→煎る作業が一連で体験できて満足しています。



◆東日本大震災復興支援チャリティーイベント～こども谷戸まつり～（5/5 開催）

さわやかに緑の風が吹き抜ける小谷戸の里で、3年ぶりの「こども谷戸まつり」を開催しました。小谷戸池の上には長さ9mの大きな鯉のぼりを飾りました。わら細工や竹細工、丸太切り体験や草あそび、ピーナッツつかみ取りにポップコーンすくい、輪投げ遊びや昔遊びなど、舞岡公園らしい体験や遊びのコーナーに300人以上の方にご参加いただきました。かわいい子ども神輿のお練りが場を盛り上げました。ご参加、及び、東日本大震災復興支援への義援金のご寄付をありがとうございました。義援金については集計ののち、舞の里だよりにてご報告いたします。そして各コーナーの準備や当日の運営に当たったボランティアスタッフは40名。みなさまのおかげで無事に開催することができました。本当にありがとうございました。

<参加者の声>

- ・よい天気の中、新緑やこいのぼり、自然の中での昔ながらの遊び体験ができてよかった。
- ・孫を連れてきました。上手にコマを回すじいちゃんが、皆に尊敬のまなざしで見られてうれしそうでした。



こんごの作業など

田…田んぼ 畑…畑 林…雑木林

下表内の作業は申込み不要ですので、当日直接お越しください。個人および家族の方対象です。
ボランティア未登録の方は、小谷戸の里事務所で住所・氏名・電話番号を記入の上ご参加ください。

5 月	
22(日)	10時～ 畑: さつま芋植付け他 12時30分～ 畑: 定例の話し合い 13時～ 林: 炭材作り 15時30分～ 指導員連絡会
26(木)	10時～ 畑: 六条大麦刈取り他
29(日)	10時～ 畑: 里芋草取り他 10時～ 林: 炭材作り

6 月	
2(木)	10時～ 畑: ネギ移植他
5(日)	10時～ 畑: ポップコーン草取り他 12時30分～ 林: 定例の話し合い 13時～ 林: 炭材作り
6(月)	【小谷戸の里 休館日】
9(木)	10時～ 畑: 六条大麦脱穀
12(日)	10時～ 畑: 玉ねぎ収穫他 12時30分～ 田: 定例の話し合い 13時～ 林: ノイバラ堀上げ
16(木)	10時～ 畑: 大豆畑準備他
19(日)	10時～ 畑: じゃがいも収穫 13時～ 林: ノイバラ堀上げ
20(月)	【小谷戸の里 休館日】
23(木)	10時～ 畑: さつまいも草取り他
26(日)	10時～ 畑: 落花生草取り他 12時30分～ 畑: 定例の話し合い 13時～ 林: 炭出し・窯詰め 15時30分～ 指導員連絡会
30(木)	10時～ 畑: さといも草取り他

田んぼの作業

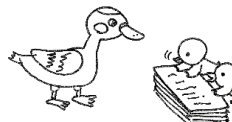
【4月実施】

田起し(28枚) 塩水選 水路・畦

作業等について

今号に掲載の作業やイベントは、状況により中止や延期をする場合があります。舞岡公園公式ホームページ(URL <http://maioka-koyato.jp/>) または電話(TEL045-824-0107)でご参加の前日に実施の有無をご確認ください。

6/18 「舞の里だより」
(土) 6月号の発行日です
折り作業にご協力
ください



投句箱より

田起しや	山の端に	こいのぼり	夕暮や	葉桜の	小手まりの
蛙も起きて	緑雲湧いて	風と共に	階降りて	谷戸は静かに	房を数えて
声慣らし	鯉のぼり	舞っている	遠蛙	道標	白寿前
満之丞	矢地竹男	りさ	すみれ	岩田信	矢地初江

おねがい

舞岡公園は谷戸の地形を活かした横浜の原風景をとどめている公園です。豊かな自然が残されている分、様々な注意が必要となります。ハチなどの危険な生きものや、泥んこ道の穴や窪みぬかるみ(生きものが空けたもの、雨水の流れで出来たもの)その他多くの危険が潜んでいます。自分の身は自分で守りましょう。

